

Q 求人検索PCの増設は

A 岩手労働局へ要望する



▲利用者が増える地域職業相談室

Q1 滝沢村地域職業相談室が開
設されてからの利用者数は、
また、求人検索用パソコン（PC）
が4台と少なく、増設の考えは。

A1 滝沢村地域職業相談室は
17年11月に設置され、18年
の利用状況は稼働日数245日、
総受付件数26,861件、PC
利用件数は21,555件、就職件
数は896件で、うち村内在住



相原 孝彦 議員

者557件です。19年5月実績
は、稼働日数21日、総受付件数
2,782件、1日当たり約132
件で、PC利用件数は2,188
件、1日あたり約104件、就職
件数は110件、1日あたり約5
件、うち村内在住者62件、1日あ
たり約3件となっております。

相談室の利用者は増加し、待ち
時間も長くなっており、盛岡公共
職業安定所や岩手労働局にPCの
増設を要望してまいります。

Q2 相談室に、託児所を設置し
ては。

A2 1日にお子さん連れの方
性が4〜5人来られますので、5
月に盛岡市に開設した、保
育士が常駐しているマザーズサロ
ンを紹介しております。

また、託児所の設置は、建物の
スペースや保育士の確保などを検
討し、設置の可能性について岩手
労働局と相談します。

駅前駐車場自動ゲート化は

Q3 ①大釜、菓子駅前を開設して
からの利用状況は。
②駐車場出入口を自動ゲートにす
る考えは。

A3 ①村は15年12月にJR大釜
駅前に67台、18年12月には
IGR菓子駅前に105台の駐
車場を開設しました。

1日の利用状況は、大釜駅が
50台前後、菓子駅が70台前後と、
両駅ともに平均60〜70%の利用
率で、開設当初と比較して増加
傾向にあります。

②料金徴収機能のない自動ゲート
の価格が300万円程度なのに
比べ、徴収機能付きの自動ゲー
トの価格が4〜5倍となること
や、管理コストを考慮して、費
用対効果の観点から現在の方式
が最善と判断し、現行システム
で運営してまいります。

Q 食育への村の取組みは

A 村食育推進計画を策定



まこと 議員
柳村 (新志会)



▲滝沢第二小学校での食育調理実習

Q1

①食育推進プロジェクトチームの今までの進捗状況は。

②今後の食育に対する取組みは。

③教育現場での取組みは。

A1

①現在各課で取組んでいる食育に関する情報の共有化、計画策定の必要性を協議し、計画の策定および推進を関係機関や組織とともに進めていく必要があるとの結論に達しました。

②「滝沢村食育推進委員会設置要綱」の検討やタイムスケジュールを協議し、推進委員会を立ち上げ、今年度中に「滝沢村食育推進計画」を策定します。

③学習指導要領に基づき、教科・領域の特性に応じて、学校教育活動全体で取組んでいます。

今後も継続し、指導内容の見直しを行うなど更に充実をはかります。

住居表示導入の取組みは

Q2

本村で使用されている土地の地番によるわかりづらい住所の表示を、住居表示に関する法律に基づいて、わかりやすい住居表示に整備する考えは。

A2

法律に基づき行う住居表示は、一定の街区が形成されている地区で、人、家屋の密度を勘案し実施するもので、宅地開発等で土地の移動が想定される地域は適していないと言われます。

そのような観点から、滝沢ニュータウンなどの地区は、行いやすいが費用対効果が低く、逆に高いと推測される菓子地区などは、今後も開発により区域が膨らむ可能性があり現状では難しいと考えます。

今後、地区住民との合意形成をはかる必要があり、他事業との優先順位、整備のあり方、対象地区設定の適否、年次計画などの基本的方向性を明らかにします。